

【一般枠・酒類事業者枠共通】

静岡県中小企業等応援金の申請に関する誓約書

私は、静岡県中小企業等応援金（以下「応援金」という）の申請にあたり、下記の内容について誓約します。この誓約に反していることが判明した場合は、応援金の申請の取り下げ、応援金の返還等に応じます。また、それにより生じた損害については、当方が一切の責任に応じるものとします。

1. 交付要件を全て満たしていることを確認しました。また、申請書及び提出書類の内容に虚偽や不正はありません。
2. 応援金の申請にあたり、提出する書類の写しは全て、原本と相違ありません。
3. 「静岡県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金」を申請しておらず（交付を受けておらず）、今後も申請しません。
4. 関係書類の追加提出の求め、申請内容に関する聴取や調査があった場合は、これに応じます。指定の期日までに書類提出に応じない場合には、不交付として取り扱われることに同意します。
5. 2021年3月31日時点で事業を営んでおり、申請日時点で倒産・廃業していません。また、本応援金の交付を受けた後も事業を継続します（する意思があります）。
6. 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が静岡県暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員（以下「暴力団等」という）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また暴力団等は経営に一切参画していません。
7. 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が暴力団等に該当しないことを確認するため、静岡県警察に照会を行うことに同意します。
8. 酒類事業者枠で申請する場合、酒類製造免許又は酒類販売業免許を有していることを確認するため、国税庁に照会を行うことに同意します。
9. 国や地方公共団体等が実施する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者等への補助金、支援金等の交付事務に関し、情報提供を求められた場合には、本応援金の申請情報を提供することに同意します。また、申請内容の虚偽や不正が疑われる場合は静岡県警察に照会を行うことに同意します。
10. 提出書類である確定申告書並びにその裏付けとなる取引内容が確認できる帳簿書類（日付、取引先、取引内容、取引金額が証拠書類とともに確認できる売上台帳、請求書、領収書等）及び通帳等の証拠書類を電磁記録等により7年間保存します。

令和 年 月 日

（法人の場合）本店所在地／（個人の場合）住所 _____

（法人の場合）法人名／（個人の場合）屋号 _____

代 表 者 役 職 ・ 氏 名 _____